

# 代表的な協働・共創事例

環境部

## 事業名

## ゼロカーボン動画コンテスト

### 目的・実施概要

- ▶ 動画の製作や受賞作品の視聴を通じて、県民に脱炭素社会に向けた取組の重要性を認識してもらい、環境に配慮した生活への行動変容を促す
- ▶ 包括連携協定を締結している中部電力ミライズや、個別協定を締結している八十二長野銀行が連携相手として参画
- ▶ 夏の酷暑や冬季の雪不足など、地球温暖化がスポーツの実施環境に影響を及ぼす中、こうした課題意識を持つ県内プロスポーツチームが参画。
- ▶ 若年層への普及効果を図るため、SNS等での普及を想定した1分～3分尺のショート動画を募集するコンテストにR7年度より変更

### 実績

- ・ 応募作品数  
R6:13作品 ➡➡ R7:45作品
- ・ 制作関与者数  
R6:169名 ➡➡ R7:205名
- ・ 県知事賞「未来の「いのち」」(合同会社mouse作)  
youtube再生回数 : **2,121回** (2/13時点)
- ・ ナガノノでのSNS視聴数 (2/13時点)  
Instagram 投稿リーチ数 : **約5万回** ストリーズ閲覧数 : **約1万回**

### 結果

- ▶ 小学生から大学生・企業まで幅広い世代の県民・事業者がコンテストに参加しました。
- ▶ 県とインフルエンサー(広報パートナー)、協賛企業、スポーツチームがそれぞれの強みや発信力を生かし、各主体のフォロワーやファンなど、行政では接点を持ちにくかった層に対しても、ゼロカーボンの重要性を訴える機会になりました。
- ▶ 企業やスポーツチームにとっても、社会的責任(CSR)やブランドイメージの向上、協賛企業間のネットワーク構築など、新たなビジネスチャンスの機会にもつながるコンテストとなりました。

## 連携相手

### 協賛企業

⑤ 岡谷酸素株式会社



八十二銀行

(コンテスト開催当時)

### 県内プロスポーツチーム7社



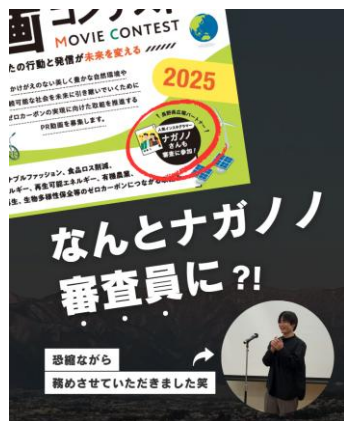
©2008 PARCEIRO



©2011 YAMAGA



長野県広報パートナー(審査員)  
インフルエンサー「ナガノノ」



ナガノノさんによるSNS投稿



松本山雅HP



信濃グランセローズHP



表彰式の様子